

紙風船



紙風船づくりが始まりました

今年も『西木の冬祭り 紙風船あげ』に向けて準備がスタートしました。今年は、2つの縦割り班で1基、合計3基作ります。

それぞれの班で、話し合いをし、どんなデザインにするか考えました。来年の干支『いのしし』の絵、今年流行したもの、などを中心に4面の構成を考えます。アイデア図を持ち寄って、多数決で決めたり、いいところを合体させたりしながら、デザインがほぼ決まりました。6年生がうまく話し合いを進

めてくれたので、順調に進んでいます。いよいよ来週は下描きに入ります。

今年はどうな紙風船ができあがるか、どうぞ楽しみに！！



『認知症サポーター養成講座』

12日(水)は、包括センターの皆さんから、4・5年生が『認知症サポーター養成講座』を受けました。誰だって忘れてたり分からなくなったり不安になったりドキドキしたり・・・相手を否定しないで優しくゆっくり寄り添って、一つずつ話すことなどを教えていただきました。そして、このことは認知症になった方だけに通じる接し方ではなく、普段から家族や友達に優しい気持ちをもって接することが大切だ、ということも教えていただきました。昨年受講した6年生と合わせ、楡木内小学校には、優しいサポーターがたくさん。ますます優しい学校になりそうです。



ふくちゃんだったらうらやましい...



優しく、笑顔で、ゆっくり...

昔の遊びを教えてくださいました



昔の子どもたちはどんな遊びをしていたんだろう？
1年生が生活科で学習しています。
7日（金）は、地域の老人クラブの方々に来ていただき、コマ回しや、お手玉、あやとりなどを教えてくださいました。



コマは、糸を巻くのが難しく難儀していましたが、手伝っていただきながら、だんだん上手に回せるよう

になりました。お手玉も、続けていくうちに「3回できた」「5回いったぞ」という声が聞かれました。おばあちゃんたちが片手でお手玉をしたり、3個使ってお手玉をするのを見てびっくり。あやとりも、「ほうき」や「はし」などを教えてくださいました。

地域に出かけて学習しています ～ 3年生



3年生は『地域の施設を学ぼう』ということで、12日（水）こども園と高橋鉄工所さんにおじゃましました。どんな仕事をしているのか、どんなことが大変か、などをインタビュー

しながら、改めて自分たちもお世話になっていることに気付きました。

10日は、4～6年生が、わらび座でミュージカル『俺はサムライ・ドラマー～浜田謹吾ものがたり』を鑑賞しました。親切な角館の人を守り抜きたいと太鼓をたたき続けた15歳の少年のお話に感動しました。

ひのきっこの活躍
☆人権標語コンクール
協議会長賞 A. さん

★マイコプラズマ肺炎や風邪、胃腸炎で体調を崩している人がいます。他校ではインフルエンザも。体調が悪いときは、無理をさせず、受診をお願いします。